

「公共住宅建築工事積算基準」 Q & A

職種	編、頁		質問	回答
建築	3編 78頁	2節 土工事	<p>1 一般事項（7）</p> <p>購入土は、山砂でも同様に所要量は20%を標準として割増を見込むと考えてよいですか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> 購入土の土質については、一般的な土質を対象としており、土質を指定した上で締め固め時の低減量に大きな差が現れる場合においては、各団体において処理を願いたい。
建築	3編 78頁	2節 土工事	<p>2 標準歩係り（1）適用条件及び留意事項</p> <p>[イ. 根切り（人力土工）は、機械施工が不可能な場合又は小規模工事に適用する。] の小規模工事の具体的な規模等の規定はないのですか？2（1）ロ. から掘削土量が100m³程度までは根切り（人力土工）と考えることができるのですか？</p> <p>また、埋戻し（人力土工）、積込（人力土工）の適用条件については、特にないのですか？機械と人力の区別は、P22 1.3.1の2の[現場の状況、土量等により機械施工が不相当と判断される場合は、人力施工で計上することができる。]との規定のみということですか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> 小規模工事の規模等の規定はございません。 (1)ロについては、建設発生土運搬にかかる考え方であり、根切り（人力土工）の規模等を定めたものではありません。 2編 数量 3節土工事 1.3.1 一般事項 2のとおり、「現場の状況及び土量等により、人力施工で計上することができる」の規定により、ご判断いただきたい。

